PACIFIC
RACING TEAM

Press Release:2023.09.00

2023 AUTOBACS SUPER GT
Round5 SUZUKA GT 450km RACE REPORT

カテゴリー	:GT300
カーナンバー	:9
エントラント名	:PACIFIC RACING TEAM
マシン名	:PACIFIC ぶいすぽっ NAC AMG
タイヤ	:YOKOHAMA
ドライバー	:阪口良平、Liang Jiatong、川端伸太朗
レースクイーン	:Pacific Fairies
開催日	:2023年8月26日-27日
会場	:鈴鹿サーキット（一周5.807ｋｍ）
天候	:8月26日☀ (DRY)　8月27日☀ (DRY)
気温	:8月26日　33℃　8月27日　33℃
路面温度	:8月26日　37℃　8月27日　50℃
参戦車両数	:GT500/15台　GT300/25台　合計40台
Best Lap	: 2’02.155
Q1(A Group)	:3位/13台
Q2	:15位/25台
決勝	:11位/25台

事前情報

SUPER GT 2023シリーズではMercedes AMG GT3で参戦。女性バーチャルYouTuberグループ「ぶいすぽっ！」とタイアップし、スポーティー＆ポップなカラーリングで大きな注目が集まる。

Rd.1岡山戦でのクラッシュにより重大なダメージを負ってしまい、Rd.2富士戦は欠場となったが、車両入替でRd.3鈴鹿戦は見事復帰を果たしている。

Rd.5鈴鹿の公式練習では今までにない安定した走りを見せ、25台中13位と予選上位が期待できるポジションに位置づけた。

公式予選：Q1 Aグループ

2023.8.26
15:20-15:30

Driver	阪口良平
天気	晴れ
路面	DRY
Best Lap	1’59.052
LAP数	3Lap

■1ラップのみの計測となるも見事なタイムでQ2進出

GT300クラスの予選は、シリーズランキングに基づきＡ組、Ｂ組に分けられ、PACIFIC ぶいすぽっ NAC AMGは強豪揃うA組に区分された。13台のうち上位8台に入れば、Q2進出となる。

ドライブするのは阪口良平。まずは2周をウォームアップに費やし、3周目から4周目までにアタックラップが展開されていく。最後の最後、終了間際の1ラップで1分59秒052を記録し見事3番手の座を奪い、Q2への進出が決定。

公式予選：Q2

2023.8.26	16:13-16:23
Driver	Liang Jiatong
天気	晴れ
路面	DRY
Best Lap	2’01.508
LAP数	4Lap

GT300クラスのQ2は午後4時13分からスタート、Q1同様に10分間で行われた。ドライブするのはLiang Jiatong。Q1に比べやや路面温度が下がった状況でいかにラバーの載った状態でアタックするかが肝となったがアタックラップで攻めきれず、15番手という結果となった。

決勝

27日は決勝レース前のウォームアップ走行時から気温が30度台に達し、決勝レーススタート時点の気温は33度、路面温度は50度と、8月後半にも関わらず真夏並みの暑さとなった。

厳しい暑さの中、この日サーキットに詰めかけた観客数は2万500人。前日の予選で車両のコンディションの良さを示せただけに、決勝レースでのポジションアップに期待がかかる。

スタートドライバーは阪口。順調に周回を重ねじりじりと上位にポジションを上げ、他のほぼ全ての300クラス車両が既にピットインを終えている29LAP目に1回目のピットイン。川端へと交代するとコースの難関も物ともせず前方を走る車両を次々とオーバーテイクし、53LAP目には3番手と表彰圏内を走る。62LAP目に2度目のピットインを行っていたところ、500クラス車両のアクシデントによりFCYが導入されることに。ラッキーともいうべきタイミングに上位キープが期待されるも順位を落としてしまう。それでも安定した走りで11番手を守り切りチェッカー、4ポジションアップという結果となった。

COMMENT

エントラント代表　神野元樹
「前回の第4戦富士から約3週間で臨んだ今回の第5戦鈴鹿ですが、前回の悔しさをばねにチームみんなで良い結果を掴めたレースだったと感じています。
予選Q1で阪口選手が3位に位置づけたのを皮切りに、Liang選手や川端選手、そしてメカニックみんながそれぞれの役割を果たしたことで、今回の11位という結果に繋がったのではないでしょうか。
長いシーズンも折り返し地点を過ぎ、今年はあと3戦を残すところとなりました。
次戦の菅生でも引き続き、皆様の熱いご声援をどうぞよろしくお願いします。」

阪口良平
「今回はフリープラクティスでの走り出しからすぐ手応えを感じられました。
予選Q1もトラブルで走行時間は削られましたが、1ラップ計測のみのチャンスを活かすことができました。
決勝では難しいコンディションも有りましたが、チーム全体で上手くコントロールできたと思います。今年のベストリザルトですし、やっと最後までレースができました。9号車のメンバー皆さんの力が出せた感じがして大変嬉しく思います。
残り3レース、更に良い結果を出せるように精一杯全力で頑張ります。」

Liang Jiatong
「第5戦もチームのみんなの尽力に感謝します。
こうしてシーズン中にチーム全体の競争力が向上し、GT300クラスで11位と今シーズン最高の順位を残すことができたのは次戦以降に向けてとても良い材料だと感じます。シーズンの残り3戦、チームのみんなと一緒にもっと良い仕事ができることを願っています。」

川端伸太朗
「今大会も沢山の応援ありがとうございました。
マシンのセットアップをガラッと変更して挑みましたが、まるで違う車かのように乗りやすくなっていて、非常にレースが楽しみでした。
阪口選手の予選Q1 3位という結果で、チームの士気がグッと上がりました。
決勝ペースも非常に良くトップグループと同等のタイムで走れましたし、自身のスティントでは沢山オーバーテイクできて自信にも繋がりました。
今シーズンのSGTは残り3戦、私が参加するのはAPの1戦のみになりますが
表彰台を目指して頑張りたいと思います！」

PARTNERS

NAC NAKANIHON AUTOMOTIVE COLLEGE 中日本自動車短期大学

ぶいすぽっ!

YOKOHAMA

SPONSORS

METAL RECOVERY FUJI SYOUJI
METAL RECOVERY OKADA KINZOKU

TOUHO @Logistics

東邦ロジスティクス TOUHO Logistics

AEW 愛知電線 AICHI ELECTRIC WIRE

Style Estate

TTB TOMA Total Business Co.,Ltd. 株式会社トウマトータルビジネス

UMEDA GROUP

TAISEI KOMU "人 生き生き" の街づくり 大成工務株式会社

DDC

(・∀・)ノ TEPPAN'S PONY

zetton inc.

LIFE MIND 株式会社ライフマインド

ASAP ASAP Co.,Ltd.

HOME PLANNER Group

Ace's

中日本氷糖株式会社

Style Plus 名古屋

Creative Style クリエイティブスタイル株式会社

有限会社ナリーエンタープライズ NALLY ENTERPRISE INC. Valuable Information for you

新英金属

シンコーグループ 新晃薬品株式会社

HOUSER

FUllGraphic Factory

SUNOCO

Milwaukee

PRP

PACIFIC AGENCY

JI-Corporation